



概要

DPC-0215 は、Windows 上のアプリケーションから、弊社 Classembly Devices(R)シリーズ製品を監視する為のソフトウェアです。弊社 Classembly Devices(R)を Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより監視します。

特長

- ウォッチドッグタイマ(WDT)の開始、停止、周期の設定をソフトウェア上で自由に設定可能です。
- WDT が指定した周期時間中にクリアされない場合、CPU リセット、または割り込みイベント通知のいずれかを選択可能です。
- CPU 温度、基板温度を取得可能です。
- あらかじめ設定しておいた CPU 温度上限値、CPU 温度下限値、基板温度上限値、基板温度下限値の超えた場合に割り込みイベントの通知が可能です。
- 電源電圧を取得可能です。
- 電源から異常電圧が検出された際に、割り込みイベントの通知が可能です。
- あらかじめ条件を設定しておくことで、異常時に自動的に RAS 出力することが可能です。アプリケーションで自由に出力を制御することも可能です。
- 汎用デジタル入出力、キーマトリックス入力機能(ソフトウェアにて切り替え)をサポートします。
- 輝度調整をサポートします。
- マルチプロセスに対応しています。複数のアプリケーションからシステム監視が行えます。
- WDT、温度監視、電源電圧監視、割り込みイベント通知、RAS 出力、汎用デジタル入出力、マトリックス入力のサンプルプログラムが付属しています。

対応 OS

Windows Embedded Standard 2009

対応言語

Microsoft Visual C++ 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010
 Microsoft Visual C# .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010
 Microsoft Visual Basic 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010

注意事項

—